

2019年6月4日

株主各位

東京都港区芝浦一丁目1番1号

## 株式会社 東芝

取締役

代表執行役会長CEO 車谷 暢昭

「第180期定時株主総会招集ご通知」及び「第180期報告書（第180期定時株主総会招集ご通知添付書類）」の記載内容の一部修正について

2019年6月3日付で株主の皆様にご送付いたしました「第180期定時株主総会招集ご通知」及び「第180期報告書（第180期定時株主総会招集ご通知添付書類）」の一部につきまして、下記のとおり、修正させていただきます。

### 記

#### 1. 第180期定時株主総会招集ご通知

##### (1) 修正箇所

18ページ 「候補者番号9 Paul J. Brough」の「■略歴及び重要な兼職の状況」

##### (2) 修正内容

修正箇所には下線を引いております。

#### <修正前>

2012年9月 Sino-Forest International Corporation チーフ・リストラクチャリング・オフィサー（2013年1月まで）

2013年2月 GL Limited 独立非業務執行取締役、現在に至る。

Emerald Plantation Holdings Limited Group 会長兼CEO（同年4月まで）

2013年10月 Greenheart Group Limited 取締役兼暫定CEO（2015年6月まで）

2015年5月 Habib Bank Zurich (Hong Kong) Limited 独立非業務執行取締役、現在に至る。

Noble Group Limited 独立非業務執行取締役（2017年5月まで）

<修正後>

2012年9月 Sino-Forest International Corporation チーフ・リストラクチャリング・オフィサー (2013年1月まで)  
GL Limited 独立非業務執行取締役、現在に至る。

2013年2月 Emerald Plantation Holdings Limited Group 会長兼 CEO (2015年4月まで)

2013年10月 Greenheart Group Limited 取締役兼暫定 CEO (取締役は2015年5月まで、暫定 CEO は2015年4月まで)

Habib Bank Zurich (Hong Kong) Limited 独立非業務執行取締役、現在に至る。

2015年5月 Noble Group Limited 独立非業務執行取締役 (2017年5月まで)

## 2. 第180期報告書 (第180期定時株主総会招集ご通知添付書類)

### (1) 修正箇所

5 ページ 「インフラシステムソリューション」の「事業概況」の第2段落

22 ページ 「8 当社グループの設備投資等の状況」の「(1) 概況」

### (2) 修正内容

修正箇所には下線を引いております。

5 ページ 「インフラシステムソリューション」の「事業概況」の第2段落

<修正前>

損益面では、公共インフラが増益になりましたが、ビル・施設が現役となり、鉄道・産業システムが悪化した結果、部門全体の営業損益は前期比 81 億円減少し 399 億円の利益を計上しました。

<修正後>

損益面では、公共インフラが増益になりましたが、ビル・施設が減益となり、鉄道・産業システムが悪化した結果、部門全体の営業損益は前期比 81 億円減少し 399 億円の利益を計上しました。

22 ページ 「8 当社グループの設備投資等の状況」の「(1) 概況」

<修正前>

当社グループは、2018年11月8日に発表した「東芝 Next プラン」において、中長期のオーガニック成長に向けた投資を加速する方針としています。当期の設備投資額

は前期より 634 億円増額の 1,489 億円(発注ベース)となりました。なお、東芝メモリ(株)による設備投資分は含みません。

<修正後>

当社グループは、2018 年 11 月 8 日に発表した「東芝 Next プラン」において、中長期のオーガニック成長に向けた投資を加速する方針としています。当期の設備投資額は前期より 634 億円増額の 1,489 億円(発注ベース)となりました。なお、東芝メモリ(株)及び東芝クライアントソリューション(株)による設備投資分は含みません。

以 上